

2026年5月26日

従業員参加型「事業アイデアコンテスト（2025年度）」の結果について

めぶきフィナンシャルグループの常陽銀行（頭取 秋野 哲也）と足利銀行（頭取 清水 和幸）は、事業領域拡大に向けた新事業開発の取り組みとして、両行の従業員を対象とした事業アイデアコンテストを開催いたしました。2025年度に開催したコンテストの結果について、下記のとおりお知らせいたします。

めぶきフィナンシャルグループは、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンの目指す姿として掲げ、従来の金融サービスの枠組みを超えて地域課題の解決に挑戦することで、新たな価値を創造し、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. アイデアコンテスト(2025年度)の概要

対 象 者	常陽銀行および足利銀行の全従業員（営業店・本部等）
開 催 目 的	・新事業の創出 ・新しいことにチャレンジする組織風土の醸成 ・人材の育成、発掘、登用機会の提供によるモチベーションの向上
応 募 数	127件（常陽銀行48件・足利銀行79件）
審 査 方 法	・1次審査 市場性、新規性、実現可能性などに基づく書類審査 ・最終審査 経営陣等を審査員としたプレゼンテーション審査 ※最終審査の実施にあたっては、1次審査通過者に対し、最終審査に向けた研修やメンターによるサポートを行いました。

2. 開催結果について

応募のあったアイデアについて、常陽銀行および足利銀行の各行で厳正な審査を行いました。今年度は、当社グループが有する顧客基盤や情報などの強みを生かした提案や、多様化するお客さまのライフスタイルに寄り添う提案など、多岐にわたる意欲的なアイデアが寄せられました。

最終審査の結果、両行の未来につながる複数の優秀な提案を採択いたしました。具体的には、アンケート調査による地域事業者のマーケティングや販路拡大支援をはじめ、共働き世帯など新たな家計管理ニーズへの対応、ベビーシッター派遣による仕事と育児の両立支援、地域の製造業への工場診断と最適なツール導入による生産性向上など、多岐にわたるアイデアが選ばれています。

現在、これらの採択アイデアについては、事業化に向けた慎重な事前検証や実証実験の準備などを、本部と発案者が連携をしながら進め、事業プランの具体化に向けた検討を継続しております。

また、その他の応募アイデアについても、今後の施策の参考とし、既存サービスへの取り込みや業務改善などに生かしてまいります。

3. 事業化した採択アイデアについて

2024年度に常陽銀行で採択された新規事業アイデア「結婚相談事業」につきましては、お客さまのライフステージに寄り添ったサポートをお届けする第一歩として、マリッジ株式会社との提携（ビジネスマッチング）による結婚相手紹介サービスのご案内を開始いたしました。

また、2024年度に足利銀行で採択された新規事業アイデア「eスポーツ」につきましては、「とちぎeスポーツフェスタ2025」への協賛や、2026年1月にスポンサー契約を締結した国内トップレベルのeスポーツプロチーム「DetonatioN FocusMe（デトネーション・フォーカスミー）」とのイベント開催などを通じて、若年層との接点拡大と、eスポーツを起点とした地域活性化への貢献を目指します。

以上

【参考】



プレゼンテーションの様子（足利銀行）



プレゼンテーション参加者（足利銀行）



プレゼンテーションの様子（常陽銀行）



プレゼンテーション参加者（常陽銀行）